

平成28年度  
漁業の魅力を知る  
インターンシップ推進事業  
漁業就業体験レポート集





## はじめに

三重県は、遠浅の砂浜が広がる伊勢湾、伊勢志摩地域の離島や複雑に入り組んだ美しいリアス式海岸、海岸近くまで山々が迫り、黒潮の影響を強く受ける熊野灘沿岸など、変化に富む地域特性に併せて様々な漁業が行われています。

しかし、個人経営者が大半を占め、海が職場となる漁業では、高校や大学在学中に就業体験（インターンシップ）をしていただく機会が少なく、実際の漁労作業や自然とともに生きるライフスタイル、食料供給者としての魅力が十分に伝わっていないという課題がありました。

このため、三重県では、平成28年度に初めて高校生や大学生を対象にした漁業のインターンシップを実施し、参加者が体感した「漁業という職業の魅力」を本レポート集に取りまとめました。本レポート集が、高校生や大学生の皆さまの就職の際に三重県の漁業を選択肢の一つに考えていただく一助となれば幸いです。

末尾になりますが、本インターンシップに参加していただいた高校生や大学生の皆さま、インターンシップ生を受け入れていただいた漁業者の皆さま、ご協力いただいた関係教育機関の皆さまに感謝申し上げます。

平成29年1月 三重県農林水産部水産経営課

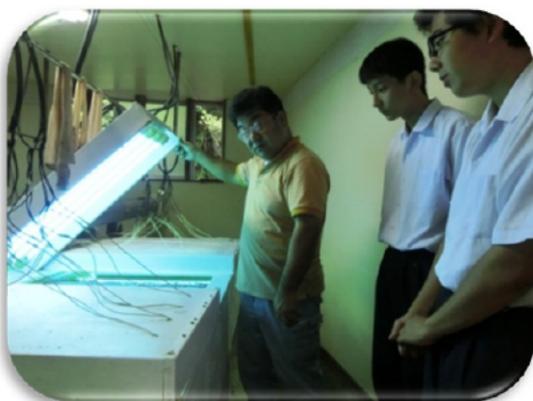
## 目次

1	漁業就業体験レポート	2
(1)	三重県立水産高等学校水産資源科	2年生・2名 / 貝類養殖業
(2)	三重大学生物資源学部	3年生 / ばっち網漁業
(3)	三重大学生物資源学部	3年生 / 船びき網漁業
(4)	三重大学大学院生物資源学研究科	1年生 / 魚類養殖業
(5)	広島市立大学情報科学部	4年生 / 魚類養殖業
(6)	京都産業大学外国語学部	2年生 / 貝類養殖業
(7)	豊橋創造大学経営学部	3年生 / 曳き縄釣漁業
2	漁業就業へのステップと支援制度	16
3	漁業就業体験実施場所位置図	17

## 1 漁業就業体験レポート（1）

実習生	三重県立水産高等学校 水産資源科 2年生・男性・2名
体験期間	平成28年7月26日～29日（4日間）
志望動機	<p>先生方から紹介を受け参加を勧められ、高校卒業後の進路を考えて参加しました。</p> <p>先生方から紹介を受け参加を勧められました。高校卒業後の進路も考えて実際の仕事を知りたいと思いました。</p>
体験内容	社内施設の見学、カキ養殖工程の説明、貝掃除、網カゴの掃除や修繕、出荷作業、販売先見学、商品添付パンフレット袋詰め等の体験
体験の目標	<p>カキが養殖されてから販売されるまでのことを知る。</p> <p>カキが出荷されるまでの流れをしっかりと理解し、カキの流通や利用をしっかりと知る。</p>
目標の達成度	<p>養殖したカキを掃除したり、長い時間浄化したり大変な作業があることを知りました。</p> <p>カキの正しい浄化の仕方や出荷の仕方など、普段の授業では経験できないことを学ぶことができたので、とても良い体験となりました。</p> <p>カキの流通や利用は、しっかりと理解することができました。</p>
新たに発見したこと	<p>出荷の際には、菌数が国や県の基準よりも少なくなるまで浄化していることを知りました。</p> <p>カキの身に含まれる細菌などを18時間かけて浄化していることを知ることができました。</p>
就業体験を希望する後輩に向けた助言等	<p>貝掃除や網掃除は大変ですが、分かりやすく教えてもらうことができました。</p> <p>「養殖関係の仕事がしたい」「育てることが好き」という方は就業体験をお勧めします。また、「卒業後の就職先を迷っている」という方も、一度、体験してみてはどうでしょうか。</p>

<b>就業体験先</b>	志摩市磯部町の矢 有限会社佐藤養殖場
<b>漁業種類/魚種</b>	貝類養殖業/マガキ、イワガキ等
<b>実習生の評価</b>	就業体験に対する意欲を強く感じました。真剣さもあり、積極的に諸体験に取り組んでもらってありがたかったです。
<b>就業体験受入 による成果</b>	<p>当実習に係わった皆さまに感謝申し上げます。</p> <p>次の機会があれば、実習における現場作業の充実化も考えたいと思います。要望や改善点等があれば教えていただけるとありがたいです。</p> <p>私どもも現役高校生と出会うことができ、初心に帰ることができました。この経験は、今後の弊社の生産・販売体制にも活かしていきたいと思っております。</p>
<b>実習生への メッセージ</b>	<p>人生は一度きりなので、体験できることは何でも挑戦してください。大きな声を出して挨拶などができると、もっと人生が広がると思うので挑戦してください。</p> <p>2年生の夏休みの貴重な時間を割いていただき感謝しています。皆さんの人生の糧となればありがたいです。将来、弊社の社員になってもらえるととてもありがたいですが、選択肢はたくさんありますので、慎重に進路を選んでください。</p>
<b>今後、就業体験 を希望する学 生等へのメッ セージ</b>	<p>弊社は高品質なカキの生産を行っております。</p> <p>カキを生産するには人手が沢山掛かります。</p> <p>とても厳しい仕事ではありますが、この機会にチャレンジしてみませんか？</p>



滅菌浄化施設の見学



カキ養殖筏の見学

## 1 漁業就業体験レポート（2）

実習生	三重大学 生物資源学部 生物圏生命科学科 3年生・男性
体験期間	平成28年8月22日、24日～26日（4日間）
志望動機	就業体験では、私は水産業のために何ができるのか、何を求められているのか、私に足りないものがどれだけあるのかなどを実際に感じ取り、就職するまでに必要な知識や技術を身につけたいと考えています。
体験内容	ばっち網漁業の操業、水揚げ作業、入札の見学、漁具の修繕等の体験
体験の目標	ばっち網漁業の手順や内容を把握するとともに、漁業の現状について知る。
目標の達成度	就業体験を通じて、ばっち網漁業の手順や内容を把握することができました。 また、漁業の現状や不満点などをお伺いすることもできました。 今後は、更なる漁業の効率化や今後必要となる漁業者の方々へのサポートを考え、漁業の現状の改善に役立てたいと考えています。
新たに発見したこと	大学の様々な講義の中で、日本の漁業の衰退の話題があり、厳しい状況だろうということは想像していました。今回、実際に漁業者の方々から漁業の現状や苦労話、不満点などのお話をさせていただき、また、漁業体験を通じて、想像以上に漁業者を取り巻く環境は厳しいということが分かりました。 漁業者の方々の考えと政策が上手くかみ合っていない部分もあり、漁業の現状を改善するためには、まだお互いの歩み寄りが必要なのではないかと感じました。
就業体験を希望する後輩に向けた助言等	漁業者の方々は、どの方も優しく、話しかけやすい方ばかりなので、疑問などがあればすぐに尋ねると良いと思います。 また、漁業者の立場からみた漁業の現状や政策などへの不満点というような話を聞いておくと、将来漁業に関わる場合に役立つと思います。

<b>就業体験先</b>	津市白塚町 大観丸 伊藤彰啓
<b>漁業種類/魚種</b>	ばっち網漁業/カタクチイワシ、マイワシ
<b>実習生の評価</b>	普段慣れない仕事を良くがんばってくれました。 分からないことは積極的に質問し、体験したことを吸収しようという意欲を感じました。
<b>就業体験受入による成果</b>	体験の日数が短かったので、漁業の魅力を伝えるにはもっと長期の体験が必要と感じました。
<b>実習生へのメッセージ</b>	今回の漁業体験で得られた経験をこれからの大学の研究に活かしてください。
<b>今後、就業体験を希望する学生等へのメッセージ</b>	漁業は自分の頑張った分が水揚げに反映され、収入につながる魅力がある仕事です。



ばっち網漁業の様子



白塚漁港での水揚げ

## 1 漁業就業体験レポート（3）

実習生	三重大学 生物資源学部 資源循環学科 3年生・男性
体験期間	平成28年8月10日～12日、18日（4日間）
志望動機	<p>三重県津市に住んでいますが、三重県の水産業についてあまり知識がありません。そこで、自分が住んでいる三重県の水産業について少しでも知ることができればと思い応募しました。</p> <p>今回のインターンシップを通じて、実際に現場を見て、今後の学生生活に役立てたいと思います。</p>
体験内容	船びき網漁業の操業、水揚げ作業、入札の見学、片付け・準備、ロープワーク等の体験
体験の目標	<p>漁業体験を通じて漁業の大変さを実感すること。</p> <p>三重県の漁業を少しでも理解すること。</p>
目標の達成度	<p>朝早くから漁に出ても漁獲の少ない日があったり、体力の要る仕事でもあり、就業体験を通じて漁業者の大変さを実感することができました。</p> <p>また、水揚げ後の市場での入札を通じて、漁獲された魚がどのように流通するかを知ることができました。これからの大学での研究にとっても勉強になりました。</p>
新たに発見したこと	<p>「仕事」に対する姿勢についてが新たな発見となりました。</p> <p>今回の体験中に仕事の覚えが悪く注意された場面がありました。社会では仕事を早く覚え、失敗は一度までということを学びました。</p> <p>また、1つ1つの作業を正確にやっていくことは勿論ですが、それとともに速さも大事だということも学びました。私自身には「要領の良さ」が不足していると感じたので、これから養っていかなければならないと感じました。</p>
就業体験を希望する後輩に向けた助言等	<p>初めて体験する内容が多く、また不慣れなことばかりで注意を受ける場面もありました。漁業就業体験を希望する方は、あらかじめ漁業作業やロープワーク等を事前に調べておくと現場で作業を覚えやすくなると思いました。</p> <p>また、朝が早いので体調管理も大切です。</p>

就業体験先	津市香良洲町 日ノ出丸 近藤典也
漁業種類/魚種	船びき網漁業/カタクチイワシ、マイワシ
実習生の評価	慣れない仕事をがんばってくれました。
就業体験受入による成果	漁業の現場は一般の方には馴染んでいないのがよく分かりました。
実習生へのメッセージ	少しでも現場の現状を思っただきながら、これからの仕事に取り組んでください。
今後、就業体験を希望する学生等へのメッセージ	積極性を持ってきてほしい。



水揚げ用機器の設置



フィッシュポンプによる水揚げ



漁獲物の魚槽への水揚げ



魚槽からの水の搬出

## 1 漁業就業体験レポート（4）

実習生	三重大学大学院 生物資源学研究科 生物圏生命科学科 博士前期課程 1年生・男性
体験期間	平成28年8月22日～26日（5日間）
志望動機	<p>大学で魚類学・水産学を学ぶにつれて水産の現場を実際に経験してみたいと感じ、このインターンシップを志望しました。</p> <p>水産に関わる勉強は講義を通じ数多く行ってきましたが、現場での作業は実習を除いて行う機会がほぼありませんでした。</p> <p>水産の現場を実際に経験することは、座学で学んだことをより深く理解するために重要であり、加えて、自分自身のスキル・知見をより成長させるための絶好の機会であると考えました。</p>
体験内容	事業概要の説明、給餌作業、生簀掃除、網換え作業、養殖魚の入れ換え作業等の体験
体験の目標	<p>水産物の供給に欠かせない養殖業の現場を知る。</p> <p>現場において課題となっている問題を理解し、その解決策について考察する。</p>
目標の達成度	<p>現場の厳しさを知ることができました。</p> <p>また、現場において課題となっている問題（作業の危険性、重労働、高水温による斃死等）を理解することができました。</p>
新たに発見したこと	<p>養殖業についても、他の漁業形態と同様に危険や重労働をとまなうということを特に理解できました。</p> <p>将来は、より安全で負担が少なく作業を行うことができるような技術を開発したいと感じました。</p>
就業体験を希望する後輩に向けた助言等	<p>重労働をとまないますが、特に水産を学習する方にはこの体験を強く勧めます。</p> <p>また、漁業では女性の就業機会が少なく、このような課題解決のためにも女性の学生の就業体験を勧めたいと思います。</p>

<b>就業体験先</b>	尾鷲市古江町 エフティアクア有限責任事業組合
<b>漁業種類/魚種</b>	魚類養殖業/マハタ、マダイ、ウマズラハギ
<b>実習生の評価</b>	<p>分からないことや疑問に思うことについては適宜質問があり、積極的に体験したことを吸収しようとする姿勢が見受けられました。</p> <p>体験実習についても、指示を受けたこと以外にも自分でできそうなことがあれば進んで行っていました。</p>
<b>就業体験受入による成果</b>	実習生を受け入れたことで、本年4月に入社した弊組合スタッフにも良い刺激になり、自己啓発及び後輩指導等の経験をさせることができました。
<b>実習生へのメッセージ</b>	<p>机上の学習だけでなく、実際に現場を経験することにより養殖業の現状を肌で感じる事ができたと思います。</p> <p>今回の体験をもとに、今までの養殖業の慣例を尊重しつつも若い新しい視線による今後の養殖業のあり方、さらには水産業の発展のために頑張ってもらいたいと思います。</p>
<b>今後、就業体験を希望する学生等へのメッセージ</b>	現場を体験した場合、想像と現実では大きく乖離する場面が多いと思いますが、今までに習得した知識と就業体験を融合させ、将来の水産業界の何らかの提案を発信し、実行できる人材になってくれることを祈ります。



養殖生簀を泳ぐマダイ



東紀州で養殖が盛んなマハタ

## 1 漁業就業体験レポート（5）

実習生	広島市立大学 情報科学部 4年生・男性
体験期間	8月22日～26日（5日間）
志望動機	<p>私は昔から海、魚が大好きで、父親と今も釣りに行きます。県外に出て新しい人とのつながりもできましたが、地元に戻り、海の仕事をしたいという思いが何よりも強いので、今回のインターンシップに是非参加したいと思い志望しました。</p> <p>三重の素晴らしさは、私自身は良く分かっています。その良さを県外に広めることをしたいと考えています。</p>
体験内容	事業概要説明、給餌作業、出荷作業、生簀掃除、体験漁業補助、干物加工、ロープワーク等の体験
体験の目標	<p>養殖業の知識を少しでも多く体験し、吸収すること。</p> <p>自分から動けるようになり、関係者の方々と親密になれること。</p>
目標の達成度	<p>まだまだ学ぶべきことばかりではありますが、吸収できた知識・技術もありました。</p> <p>友栄水産の方だけでなく、地域の方々ともふれあう機会もあり、とても良い経験になりました。</p>
新たに発見したこと	<p>養殖業に関しては、常に魚のことに気を配ることが必須であり、とてもデリケートな仕事だと分かりました。</p> <p>普通に魚類養殖をしているだけでなく、新たな収入源として体験漁業にも取り組み、付加価値を付ける努力をされているなども学ぶことができ、とても勉強になりました。</p>
就業体験を希望する後輩に向けた助言等	<p>忙しい中、教えていただけることにまず感謝するようにしましょう。自分から色々学んでいきたいという気持ちで意欲的に学び、そうすることが教えていただいた方々にも恩返しになります。</p> <p>とても楽しく、有意義なことなので、是非、経験すべきだと思います。</p>

<b>就業体験先</b>	度会郡南伊勢町阿曾浦 有限会社友栄水産
<b>漁業種類/魚種</b>	魚類養殖業、体験漁業、加工/マダイ
<b>実習生の評価</b>	仕事に対する取組姿勢がとても良く、海での仕事に向いていると感じました。
<b>就業体験受入による成果</b>	私たちの普段の仕事を言葉にして伝えることで、自分の仕事を改めて確認することができました。 弊社従業員も指導する立場になるので、仕事内容にもメリハリが付き、仕事に対する誇りが持てたと思いました。
<b>実習生へのメッセージ</b>	卒業を迎え、4月から社会人として進んでいく予定と伺っていますが、弊社で就業体験をしたのも何かの縁、仕事、人生、色々なことに悩むことがあれば、いつでもこの場所に戻ってきてください。
<b>今後、就業体験を希望する学生等へのメッセージ</b>	漁業という枠の仕事だけでなく、漁業を行っている海というフィールドを通して、そこに関わる人々や自然を感じ、話し、体験し、自分の持つ知らない可能性を見つけるお手伝いできればと思っています。



養殖マダイの出荷

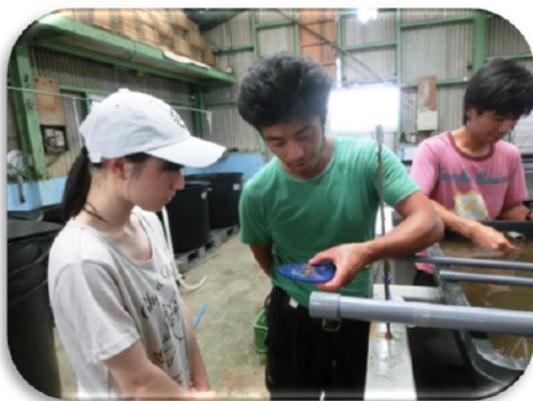


養殖生簀の清掃

## 1 漁業就業体験レポート（6）

実習生	京都産業大学 外国語学部 ヨーロッパ言語学科 2年生・女性
体験期間	8月23日～27日（5日間）
志望動機	<p>私は将来、真珠の養殖や加工に関わる仕事に就きたいと考えています。3年前にミキモト真珠島を訪れ、真珠の様々な可能性に衝撃を受けました。そして、その時に私の将来の夢ができあがりました。</p> <p>2年前に水産大学校を訪れたとき、ノルウェーの養殖技術が素晴らしいことを教えていただき、ぜひ日本の養殖技術をノルウェーのものと組み合わせ、より良くしたいと考え、ノルウェー語と同じルーツを持つドイツ語を学ぶことを決め、現在、大学でドイツ語を専門に学んでいます。そのため、外国に行く前に日本で実際の現場を訪れ、技術と知識を学びたいと考え志望しました。</p>
体験内容	事業概要の説明、施設の見学、漁場にて作業の見学、貝掃除、出荷作業、養殖筏の補修準備等の体験
体験の目標	<p>実際の現場の様子を知り、“紙の上の理論”よりも“感覚”を学ぶ。</p> <p>生産者から市場等への流通の流れを知る。</p>
目標の達成度	<p>実際に目で見ることによって改めて養殖の大変さを実感できました。</p> <p>私が普段、店で見ているカキの姿と水揚げしてすぐのものが違うことを知ることができました。</p>
新たに発見したこと	天候にとっても左右されるうえに、稚貝の育成状況がすぐに変化するの、やはり年度によって色々に変化するのだと感じました。
就業体験を希望する後輩に向けた助言等	<p>全く何もしらないような状態で参加させていただきましたが、基礎の基礎から丁寧に教えてくださったので安心して学ぶことができました。</p> <p>知識がなくとも、興味があるなら是非参加してみてください。</p>

<b>就業体験先</b>	鳥羽市浦村町 有限会社丸善水産
<b>漁業種類/魚種</b>	貝類養殖業/マガキ、イワガキ、トリガイ
<b>実習生の評価</b>	<p>何事にも積極的に取り組んでいました。分からないことはすぐに聞いてくれて、覚えるのも早かったです。</p> <p>初めて見て分からないこともたくさんあった中、とてもがんばっていました。</p>
<b>就業体験受入による成果</b>	<p>養殖業に興味を持ってきていることを嬉しく思いました。</p> <p>今回、受入は初めてでしたが、若い学生が興味を持っているということを知ることができ、私たち漁業者も学生とふれあうことができとても良い経験になりました。</p>
<b>実習生へのメッセージ</b>	<p>色々なことを経験したいという気持ちを大切に、今後も学んでほしいと思います。</p> <p>短期間ではありましたが、一緒に仕事をしたことを糧に、これからもがんばってください。</p>
<b>今後、就業体験を希望する学生等へのメッセージ</b>	<p>漁業に関して興味のある方はぜひ体験に来てください。</p> <p>たくさんの方が来てくれたらと思っています。</p>



養殖用トリガイ種苗の説明



養殖筏の補修資材準備

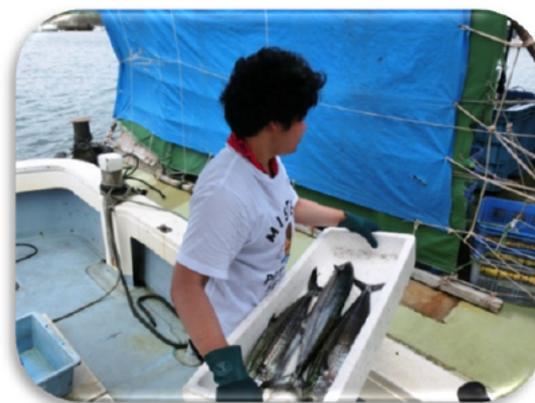
## 1 漁業就業体験レポート（7）

実習生	豊橋創造大学 経営学部 経営学科 3年生・男性
体験期間	8月22日～26日（5日間）
志望動機	<p>私は大学を卒業した後、漁業に従事しようと考えています。高校時は水産関係の高校に所属しており、漁業科を選択し、そこでカツオ一本釣漁や刺網漁を行い、船舶免許も取得し卒業しました。</p> <p>大学では時間の多さを活かし、見聞を広めようと、自ら漁師体験を行いました。今回は、大学よりインターンシップの時間を設けていただきましたので、この機会にぜひ経験を積もうと志望しました。</p>
体験内容	曳き縄釣漁業の操業、水揚げ作業、入札の見学、片付け・準備等の体験
体験の目標	曳き縄釣という漁法を学び、体験する。
目標の達成度	曳き縄釣を一から体験させていただき、どのように行われているかを学び、曳き縄釣漁法の難しさを体験した。
新たに発見したこと	漁を行うにあたり、掛かる経費や利益など、あまり踏み込んだことのない所まで知ることができ、私が漁師になった場合を想像できる良い機会になり、改めて厳しい世界だということを知ることができました。
就業体験を希望する後輩に向けた助言等	船に乗ったことがない方や漁業を体験したことのない方が多いと思いますが、生半可な気持ちでは辛い思いをすることになると思うので、しっかりと意識を持って参加して欲しいと思います。

<b>就業体験先</b>	鳥羽市菅島町 村田憲昭
<b>漁業種類/魚種</b>	曳き縄釣/サワラ、ヨコワ等
<b>実習生の評価</b>	<p>体験前日に顔合わせをした時から意気込みを感じ、仕事のできる学生だと感じました。</p> <p>台風接近の影響もあり、船酔いでダウンする時もありましたが、元気があったので漁師に向いていると思いました。</p>
<b>就業体験受入による成果</b>	普段は一人で操業していますが、船上の仕事は一人より二人の方が漁獲量も多くなり、仕事もはかどりました。
<b>実習生へのメッセージ</b>	船の揺れや船酔いで最初の内は大変だと思いますが、慣れれば誰でもできる仕事なので頑張っって漁師をめざしてください。
<b>今後、就業体験を希望する学生等へのメッセージ</b>	<p>自分で獲った魚がお金に変わるので、漁業はたくさん獲れた時は笑顔になれる魅力ある仕事です。</p> <p>就業体験を通じて、漁師になってください。</p>



漁獲したサワラの選別



漁獲物の市場への水揚げ

## 2 漁業就業へのステップと支援制度（平成28年12月現在）

### （1）就業相談・情報収集

- 三重県漁業担い手対策協議会への就業相談
- 漁業に関する就業フェアなどでの情報収集
- ・三重県津市で三重県農林漁業就業就職フェアが年間2回開催されるほか、東京や大阪などでも全国規模の漁業就業フェアが開催されています。

### （2）漁業体験

- 各地で開催されている漁業体験プログラムやインターンシップに参加
- 【支援：就業促進研修事業（（公財）三重県農林水産支援センター）】
- ・2日間以上1週間以内の研修における宿泊費などの一部助成

### （3）技術取得

- 受入漁業者のもとで長期の漁業技術の習得を行う。
- 【支援：就業促進研修事業（（公財）三重県農林水産支援センター）】
- ・2ヶ月以上10ヶ月以内の研修における宿泊費などの一部助成
- 【支援：新規就業者受入環境整備事業（（公財）三重県農林水産支援センター）】
- ・住宅手当の一部助成 等
- 【支援：新規就業者確保・育成支援事業（水産庁）】
- ・漁業現場で実地による長期研修を行う際の研修経費の助成
- 【支援：青年就業準備給付金事業（水産庁）】
- ・漁業学校に準ずる機関で研修を受ける者に対する給付金

### （4）漁業就業

- 〈雇 用〉漁業法人や個人経営体などのもとで就業
- 〈独立自営〉経験を積んだ後に独立して漁業経営を開始
- 【支援：沿岸漁業改善資金〈漁業経営開始資金〉（三重県）】
- ・新たに沿岸漁業の経営を開始しようとする40歳未満の方に対して、無利子で経営開始に必要な資金を貸付（上限2,000万円）

### 《漁業就業の相談や支援制度に関する問い合わせ窓口》

三重県漁業担い手対策協議会（三重県水産会館内） TEL059-228-6670

（公財）三重県農林水産支援センター（担い手育成支援課） TEL0598-48-1226

三重県農林水産部水産経営課（漁業経営班） TEL059-224-2606



平成28年度 漁業の魅力を知るインターンシップ推進事業  
漁業就業体験レポート集

平成29年1月発行

三重県農林水産部水産経営課

〒514-8570 三重県津市広明町13番地

TEL：059-224-2606 FAX：059-224-2608

E-mail：suikeiei@pref.mie.jp